

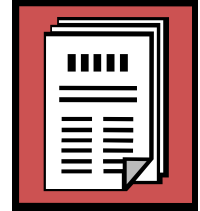


## 「計画相談支援」「サービス担当者会議」「モニタリング」～

今年度から完全実施となります「計画相談支援サービス」において、「支給申請」から「利用開始」までにいろいろな手続きが必要になってきました。

その手続きの流れ等につきましては、先週の保護者会の場で副苑長から説明をさせていただきましたし、欠席の方には説明のプリントを配付いたしました。それでもなかなか分かりづらいところが多く、なんのこっちゃいかにあ～という感じで、言われるままに出かけたりということもおありではないでしょうか。

やっとかないと学苑の利用ができなくなるということですので、忘れることなく手続きは済ませてください。わからないことがありましたら、遠慮なくご相談ください。副苑長の松崎が丁寧に説明してくれますので。



## 支援学校の先生の研修「10年経験者研修」

学校を10年経験された先生の研修として、今日と明日の2日間、さくらグループで研修をしてもらいます。この研修が始まった当初は、5日間くらいの研修ではなかったかと思いますが、大型スーパーや量販店・老健施設・デパートなど業種は問わずに体験研修をされています。これだけが研修ではなく、1年を通して行う研修のひとつです。

研修に来られた東郷先生は、初任の天津養護学校と松橋西支援学校で私と一緒に働いたことがあり、私がいるはなぞの学苑で是非研修がしたいと言って来られました。この2日間で学んだこと感じたこと、支援学校の方で大いに生かしていただけたらと思っています。

## つくしグループの活動から



以前の「苑長室便り」にも作業風景を載せましたが、今回はお一人ずつ紹介しています。

Sさん、Oさん、Iさんは縫っているところです。Iさんは、ほれほれとするくらいの手つきで縫っていかれます。

SさんとKさんは糸通しをされています。私は目を細めても難しい活動ですが、おふたりはいとも簡単になさっています、かな。

顔がなくて申し訳ないのですが、T口さんは糸抜きをされていました。手を休めることなくじょうずにされていました。

Tさんは、休み明けということもあり、笑顔でみなさんの作業の監督役でした。Tさんは袋詰め、Nさんは布切りをされています。

Oさんの作業は分かりづらいのですが、紙の葉っぱの裏に小さくちぎった両面テープを張っておられます。Tさんは、「くもくも」って言いながら綿を小さくちぎっています。この綿はふくろうの中身となります。みなさん、楽しく集中して取り組まれました。